

2024パリオリンピック クオリフィケーションについて

- ・男子24名、女子24名。
- ・各国オリンピック委員会(NOC)ごとに、男女各2名のサーファーが上限。しかし、2022年、2024年のWSGの優勝チームにはこの制限に例外が設けられ、1つの出場枠が獲得できる。
- ・2024年パリオリンピックのクオリファイの優先順位は8つあり、東京五輪同様にトップはCTの上位選手。東京五輪のクオリファイプロセス同様、階層順で決定される。
- ・それぞれの国内NFによって代表チームに選ばれた全てのサーファーは、オリンピック出場資格を得るために、2023年と2024年のWSGに出場する必要がある。要件の最終的な詳細は、ISAとIOCによって検討されている段階。



2024パリオリンピック クオリファイの優先順位

1. 2023年CTの上位選手、男子10名、女子8名。
2. 2023年WSGの大陸別に選出された男女各4名。
アフリカ、アジア、ヨーロッパ、オセアニアの
男女各上位入賞サーファー。
3. 2023年パンアメリカンゲームスの男女各1位。
4. 2024年WSGの男子1位～5位、女子1位～7位。
5. 2024年WSGの男女別の優勝チーム。
1国2名の枠に関係なく、それぞれの国（NOC）に
1名ずつ出場権が与えられる。
6. 2022年WSGの男女別の優勝チーム。
1国2名の枠に関係なく、それぞれの国（NOC）に
1名ずつ出場権が与えられる。

7. 開催国枠。

開催国であるフランスは、上記の階層すでに埋まっている場合を除き、
男女各1名の枠が保証されます。
フランスの選手がクオリファイした場合、その枠は
2024年WSGの参加資格のある
サーファーの中で最もランクの高い選手に割り当た
れる。

8. ユニバーサリティ枠。

今回初めて資格を有するNOCに男女各1名の
出場枠が与えられる。
これらの出場枠の資格基準については、
チョープーの波の性質が特別に考慮される。
このカテゴリーに適格なサーファーがないと
判断された場合、選手枠は2024年WSGから
最高ランクの適格なサーファーに再配分される。
この枠の完全なプロセスと選考基準は、
後日IOCによって通知される。

